

ふたたび政権を
 担える政党へ



たまき雄一郎

衆議院議員

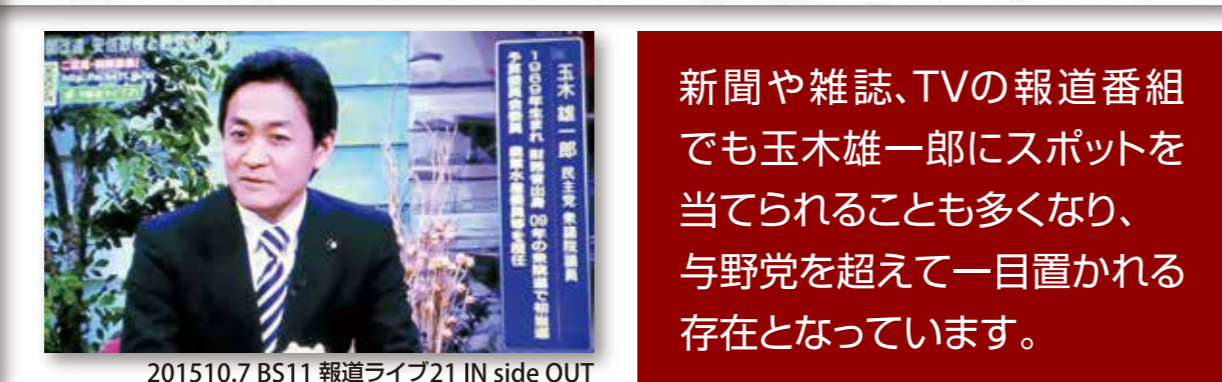
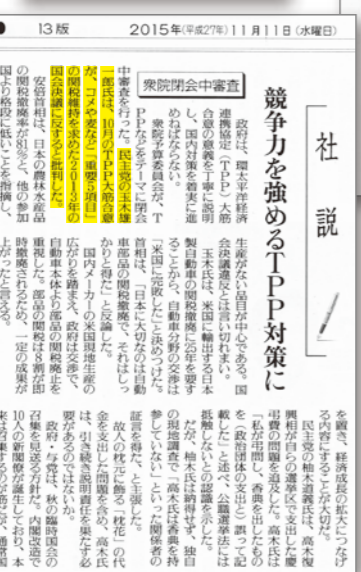
ゆいちろう

国会での質疑や活動が、
 新聞やTVでとりあげられています!

各質疑の動画は、ホームページでご覧いただけます。
<http://www.tamakinet.jp/news/movie>



2015.8.21/28号 週刊ポスト
 2015.11.11 読売新聞



新聞や雑誌、TVの報道番組でも玉木雄一郎にスポットを当てられることも多くなり、与野党を超えて一目置かれる存在となっています。



地元での たまき雄一郎



玉木雄一郎(たまき ゆいちろう)プロフィール
 昭和44年、香川県さぬき市生まれ。高松高校、東京大学法学部、米国ハーバード大学院卒業。財務省主計局主査などを歴任。平成21年衆議院選で初当選(香川2区)。現在3期目。農林水産委員会野党筆頭理事、安全保障委員会委員。民主党国会対策副委員長、選挙対策委員長代理。

事務所・連絡先
寒川事務所
 〒769-2321 香川県さぬき市寒川町石田東甲814-1
 TEL: 0879-43-0280 FAX: 0879-43-0281
坂出事務所
 〒762-0032 香川県坂出市駒止町1-2-20 サンコート1階
 TEL: 0877-46-1805 FAX: 0877-43-5595
国会事務所
 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
 衆議院第1議員会館706号室
 TEL: 03-3508-7213 FAX: 03-3508-3213



フェイスブックで随時活動を更新中!

たまき雄一郎 検索

HP: <http://www.tamakinet.jp/>
 pr@tamakinet.jp

国会活動の 自己採点は八〇点

昨年の通常国会で二七回、初当選から数えれば〇〇回以上質問に立ちまわした。一週間に度は必ず質問しているペースです。これは国会議員の中でもトップクラス。テーマも、農政、TPP

(環太平洋パートナーシップ協定)、国立競技場を巡る問題、日本年金機構の年金情報流失問題と多岐にわたります。

その際、常に気を付けていることは、

単に批判をするだけではなく、自分が政権を担当していたらどう対処するかを考え、ついでにから総理や大臣に対して提案を心がけていることです。また「TPPの情報公開を求める法案」など、議員立法の形で対案を出すこともこだわっています。

こうした活動の結果、国会活動を評価するNPOの国会議員格付けで、昨年も『三ツ星議員』に選んでいただきました。ただ、民主党の支持率は低迷したままです。その意味で、自己採点は二〇点マイナスして八〇点、満点をとれるようがんばります。



ふたたび政権を 担える政党へ



政府は地方創生と言っていますが、逆に地方軽視の政策がどんどん進行していると感じています。

例えば、昨年四月から始まった軽自動車増税で、自動車販売は低迷しています。また、地方の人ほど軽自動車を多く利用しますから、軽自動車への増税は、地方狙い撃ちの増税なのです。

また、TPP対策として打ち出された遊休農地への課税強化も、地方にだけ負担を求める増税です。

法人税減税の財源として、赤字企業

を含む地方の中小企業への増税が拡大することになります。その一方、大企業から自民党への献金は増え続けています。

こんな政治で本当にいいのでしょうか。地方の暮らしは良くなるのでしょうか。私はそうは思いません。私の今年の目標はスバリ、自民党にかわって政権を担える政党をつくることです。

そして、国民生活を一番に考える政治を実現したいと思えます。地方から、若手から、反転攻勢の狼煙(のろし)をあげていきたいと思えます。

地元案件も 着実に進めています

国会活動だけでなく、日々、地元の皆様の声を伺いながら、地元案件にも積極的に取り組んでいます。前に進んだ主な事業は次のとおりです。

(1) 坂出北インターチェンジ



2015.7.11 坂出北インター視察 太田国交大臣とともに

これまで四回にわたって太田国交大臣に質問してきた結果、ついに「坂出北インターチェンジのフル化」に調査費がつくことになりました。これを受けて、昨年八月、国、県、坂出市、道路会社の四者による「検討準備

(2) 宇多津水族館

昨年一〇月、事業運営会社「四国水族館開発(SK)」が立ち上がり、二〇一九年の完成に向け、宇多津水族館プロジェクトがいよいよスタートしました。

(3) 中方橋の復旧



2015.8.5 中方橋視察

昨年七月の台風で橋脚が破損し通行止めになった土器川にかかる「中方橋」の早期復旧を、国や県に対し働きかけた結果、本年二月末までには、車両の通行が可能となります。

(4) ため池予算

ため池予算の増額の必要性を何度も国会質問で取り上げ、今般、関連予算がつくことになりました。また香川町の新池では、ため池に浮かべるソーラー発電が稼働します。売電収入による農家負担の軽減が期待されます。

(5) 益裁の輸出

国分寺や鬼無の益裁は海外でも人気があるにもかかわらず、クロマツは、植物検疫の問題があり輸出できません。この問題を予算委員会や安倍総理に直接訴え、改善を促しました。



2015.10.24 第28回グリーンフェスタ国分寺「盆栽まつり」

(6) 海苔の色落ち対策

瀬戸内海環境保全特別措置法が成立しましたが、オリブハマチなど養殖漁業への影響が出ないよう、法案の修正を提案し、実現しました。



2015.7.8 農林水産委員会理事による香川県のため池視察

県内初、商用水上ソーラー

高松のため池 出力は国内最大級
高松市にあるため池「高松池」に、商用水上ソーラー発電施設が設置された。出力は国内最大級の約100kWに達する。高松市は、再生可能エネルギーの導入を推進している。この施設は、高松市の再生可能エネルギー導入計画の一環として、今年度中に完成予定だ。

2015.11.18 四国新聞

広島発電業者設置へ

反転攻勢は経済政策で

安法制の強行採決の後、突如出てきたのが「億総活躍社会」という政策です。しかしながら、第二ステージのアベノミクス「三本の矢」はどうなったのか。「三本の矢」と「新三本の矢」との関係もよく分かりません。

政策の本身にも問題があります。例えば、「介護離職者ゼロ」の政策。これを表現するために特別養護老人ホームの建設を増やすことにしていますが、これまでの「施設から在宅へ」という政策と矛盾します。また、いくら施設を作っ

ても、そこで働く介護人材の確保ができなければ絵に描いたモチになります。昨年四月からの介護報酬引き下げで、介護人材の離職や介護事業所の廃業が増えています。まずはこうした問題を是正するべきなのに全く対応できていません。

今、私は仲間とともに、アベノミクスに代わる新しい経済政策を取りまわっています。これを切り札に、野党の反転攻勢をリードしていきたいと思えます。

検証!! 総理TPP会見「日本茶」

10月6日総理会見

日本茶輸出額の国際割合

- メキシコ 0.03%
- その他
- 米国
- 中国
- インド
- シンガポール
- ドイツ

平成26年日本茶輸出総額 78億円

すでに関税ゼロ

日本茶にかかる20%もの関税がゼロになる。静岡や鹿児島が世界有数の茶所と呼ばれる日も近いかもしれません。